

立場や世代を超えた組織づくり

ー「ワールド・カフェ」で実現しよう！ 組織の活性化ー

■講師



末本 美千代（高知大学 法人企画課 課長補佐（兼業務改善室長））

昭和 55 年高知医科大学（現高知大学医学部）採用。法人化後、平成 21 年度まで学務課総務係、SPOD 設立当初から2年間、ネットワークコア校の担当事務として携わる。平成 22 年度に総務課評価室（中期目標・中期計画等の評価業務）、平成 23 年度から現職。

SPOD 研修プログラムでは、「SPOD－SD プログラム開発セミナー」、「大学職員の企画力養成講座」等を受講。また、これまでに外部団体主催の「ワールド・カフェのつくり方」、「ワールド・カフェ×OST ワークショップ」等セミナーに参加。高知大学の若手職員とインフォーマルなワールド・カフェを実践。



野口 里美（香川大学 教育・学生支援室 修学支援グループ チーフ）

昭和 61 年香川大学採用。総務、会計、学務を一通り経験した後、平成 20 年度に現在の部署に配置換え。全学共通教育及び FD 関係業務を担当。SPOD 設立当初からネットワークコア校の FD 担当事務として携わる。SPOD 研修プログラムでは、「SPOD－SD プログラム開発セミナー」、「ファシリテーター養成講座」、「FDer 養成講座」を受講。また、これまでに外部団体主催の「はじめてのワールドカフェ」、「ワールド・カフェ・ファシリテーター養成コース」等セミナーに参加。

■プログラム概要

ここ数年、「ワールド・カフェ」というコミュニケーション手法が、企業や大学の研修、小学校の授業など様々な分野で活用されています。ワールド・カフェは、『知識や知恵は機能的な会議室の中で生まれるのではなく、人々がオープンに会話し、自由にネットワークを築くことのできる「カフェ」のような空間でこそ創発される』という考えに基づいた話し合いの手法です。

職場での活用例としては、誰もがリラックスした雰囲気意見交換や知識の共有ができる対話の場をワールド・カフェで提供し、そこから生まれる新たな発想を部局の枠を超えて取組むプロジェクトに発展させることが可能です。また、教員と職員、そして学生もが一同に会し、大学全体の課題や学生問題について、立場や世代を超えて本音で話し合う場づくりにも有効です。

本プログラムでは、皆さんにワールド・カフェを体験していただき、意識とノウハウを共有しながら、「自分の職場でもやってみたい」と感じてもらえるような価値のある対話の場にしたいと考えています。どなたでも気軽に安心してご参加ください。

■主な受講対象 ※初めての方、参加経験のある方、どなたでも参加可能

- ①ワールド・カフェを体験してみたい方
- ②所属する組織のメンバーのリソースや主体性を引き出したいと思っている方
- ③コミュニケーションが活発で、関係性の高い組織を作りたいと考えている方

■本プログラムの到達目標

1. 「ワールド・カフェ」の手法を理解し、説明することができる。
2. 自身の職場で「ワールド・カフェ」を実践することができる。

■日時・会場・受講定員

日 時：平成24年8月23日（木）11:00～13:00

会 場：徳島大学 常三島キャンパス 共通教育4号館 4階 4-402教室

定 員：40名